

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	胃癌に対する外科治療の変遷と長期予後
	研究対象者	胃癌と診断された患者さんのうち、2000年1月から2020年12月の間に神奈川県立がんセンターで根治手術を受けられた方。
	研究目的	胃癌に対する手術手技や周術期管理の変遷が、術後合併症や長期的な経過（再発・他病死など）にどのような影響を与えたかを調査します。高齢化社会における最適な治療戦略を考えます。
	研究方法	当センターに残されているカルテから得られる情報のみを研究対象としています。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所、IDなどの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。データはUSBへ保存し、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2026年 2月 24日～西暦 2028年 3月 31日
	利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	<input type="checkbox"/> 試料:	<input type="checkbox"/> 血漿、 <input type="checkbox"/> 血清、 <input type="checkbox"/> 全血、 <input type="checkbox"/> 末梢血から抽出したDNA、 <input type="checkbox"/> 病理検体(具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/> 尿、 <input type="checkbox"/> 糞便、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 胸水、 <input type="checkbox"/> 腹水、 <input type="checkbox"/> 脳脊髄液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input checked="" type="checkbox"/> 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢、 <input type="checkbox"/> 生年月日、 <input type="checkbox"/> 性別、 <input type="checkbox"/> 既往歴、 <input checked="" type="checkbox"/> 併存疾患、 <input checked="" type="checkbox"/> 外来日・入院日・退院日、 <input type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、 <input checked="" type="checkbox"/> 内視鏡検査等の画像データ、 <input type="checkbox"/> 臨床所見・経過（予後追跡データを 含む ）、 <input type="checkbox"/> ゲノムデータ、 <input type="checkbox"/> 看護記録、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	胃食道外科 公盛啓介
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター・胃食道外科・公盛啓介 連絡先：045-520-2222 利用停止のお申し出は2026年6月31日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	